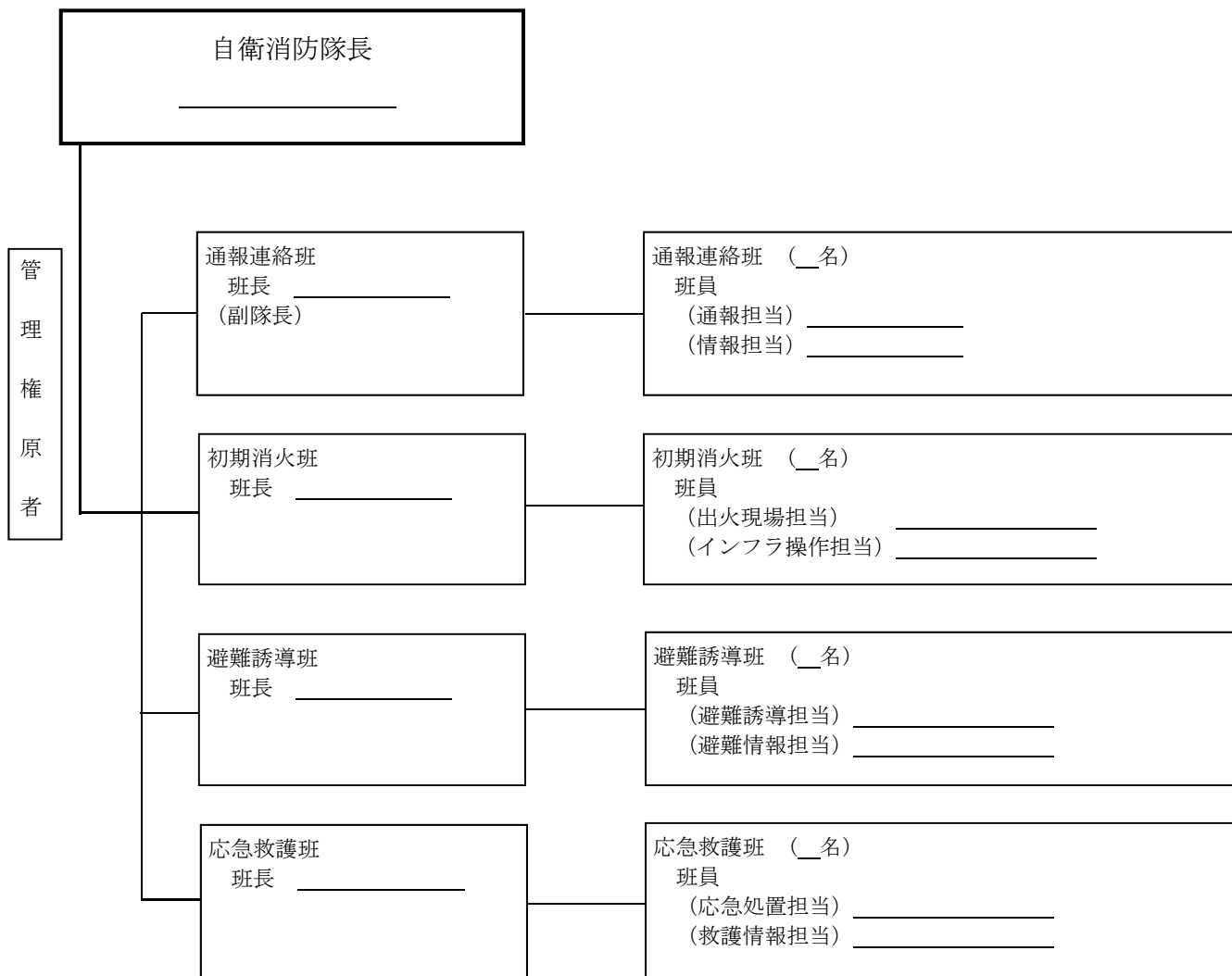


### 自衛消防隊の編成と任務 (編成表)

北海道教育大学札幌校自衛消防隊編成表 (平日 時間帯 8時30分～17時15分)



自衛消防隊の編成と任務（任務表）

班		災害等発生時の任務
通報連絡班	火災時 通報担当	(1) 119番へ通報するとともに構内放送で火災の発生を伝達 (2) 自衛消防本部を設置 (3) 構内放送等を用いて随時状況を伝え、パニックの防止 (4) 自衛消防隊長の指示に従い避難放送を行う (5) 消防機関車両を火災現場へ誘導 (6) 必要な情報を収集し、隊長及び消防機関へ提供する
	地震時 情報担当	(1) 初期情報を一元化し収集 (2) 構内放送で後発の本震・余震への注意を促す (3) 構内放送で地震による被害、負傷者情報の提供を依頼 (4) テレビ、ラジオ等を用いて地震に関連する情報を収集 (5) 各情報収集内容の記録
初期消火班	火災時 出火現場担当	(1) 消火器、屋内消火栓及び屋外消火栓等で初期消火 (2) 防火戸、防火シャッター等を閉鎖 (3) 火災発生区域の空調設備、ガス供給及びエレベーターを停止 (4) 火災発生場所近くの危険物を排除し二次災害を防止 (5) 出火場所、燃焼物、延焼等の状況を通報連絡班へ随時連絡
	地震時 インフラ操作担当	(1) 防災機器の障害に備え構内を巡回点検 (2) 建物、火気使用設備器具、危険物施設等の点検、検査 (3) 屋内消火栓、屋外消火栓の点検、消火器の所在確認 (4) エレベーター閉じ込め者の有無、停止位置を確認 (5) 救出完了後エレベーターの運行を停止 (6) 防火扉、防火シャッター、非常口の変形・破損を確認
避難誘導班	火災時 避難誘導担当	(1) 出火階及び直上階の者を優先して避難誘導 (2) 避難誘導員を、非常口、階段室前、曲がり角等要所に配置 (3) 避難者に避難方向や火災状況を知らせ、パニック防止に留意 (4) 負傷者及び逃げ遅れ者についての情報を収集し通報連絡班へ随時連絡 (5) 避難終了後、速やかに逃げ遅れの有無を確認 (6) 逃げ遅れ者の救出
	地震時 避難情報担当	(1) 屋内の巡回により危険な通路を把握し、通行止め等措置 (2) 屋外への非常出口、屋外避難階段等の状況を把握し危険箇所は通行止め等措置 (3) 屋外通路の陥没、建物上階からの飛散物等危険箇所は通行止め等措置 (4) 安全な避難経路を設定し、教職員学生等に周知 (5) 火災時の任務に準じ避難誘導
応急救護班	火災時 応急処置担当	(1) 救護所を消防隊の活動に支障のない安全な場所に設置 (2) 負傷者の応急手当を行い、消防機関の救急隊と連絡を取り、病院に搬送する。 (3) 負傷者の氏名、住所、搬送病院、負傷程度など必要事項を記録
	地震時 救護情報担当	(1) 救護所を安全な場所へ設置 (2) 救急車の要請ができない場合に備え、搬送先及び搬送方法、搬送経路を検討 (3) 逃げ遅れや要救護者の情報を得た場合、現場へ急行し、安全な場所へ救出を行う

〔備考〕 必要に応じて、警戒宣言等が発せられた場合の組織編成及び任務を定める。